

URBAN RAIL NETWORK

都市活動を支える 高密な鉄道ネットワーク

東京は都心部に二つの環状鉄道を持つなど鉄道ネットワークが充実しています。都心部の大部分へは駅から徒歩でアクセスでき、経済活動や人々の生活になくてはならないものとなっています。

都内鉄道駅(JR・私鉄・メトロ・都営地下鉄)のバリアフリーの進捗状況*1

「エレベーター等による段差解消」の整備状況



「視覚障害者誘導用ブロック」の整備状況



「だれでもトイレ」の整備状況 ※路面電車の駅を除く



「ホームドア・可動式ホーム柵」の整備状況

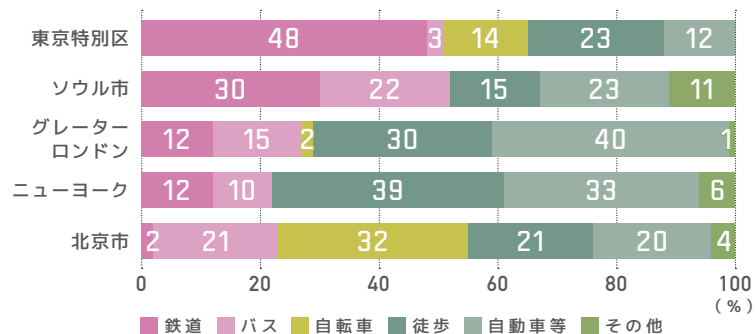


都内のノンステップバスの普及状況*1



出典：*1 東京都福祉保健局WEBサイト「平成26年度末 都におけるバリアフリー化等の進捗状況」 *2 国土交通省「平成24年度 首都圏整備に関する年次報告(首都圏白書)」(2013年6月)
提供：[虎ノ門新駅(仮称)]都市再生機構、東京地下鉄(株)

交通手段分担率*2



地下鉄駅に 直結した再開発

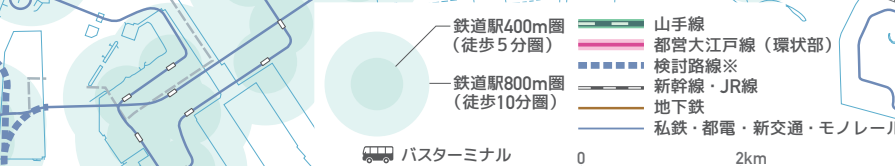
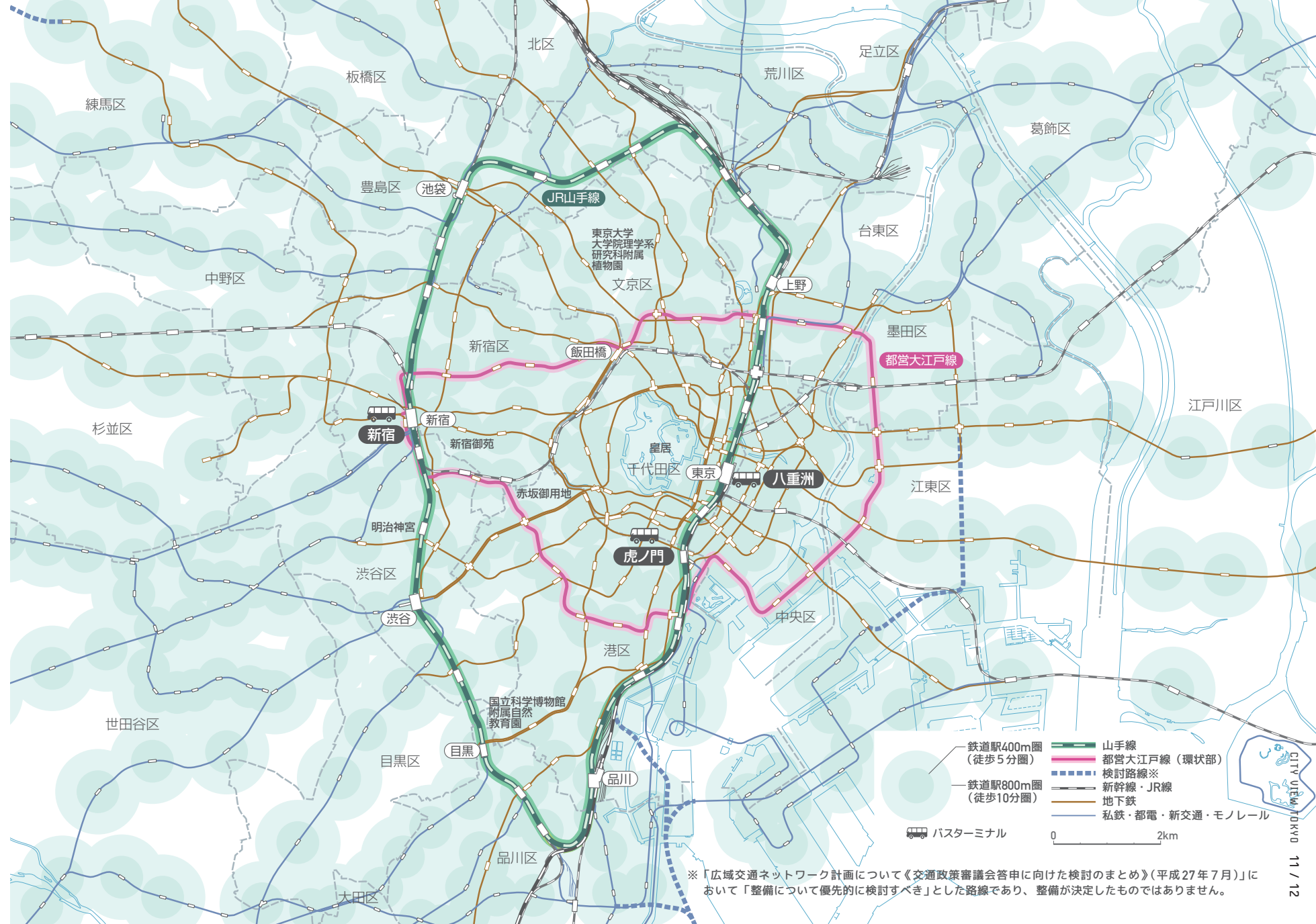
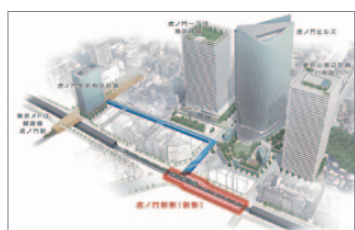
地下鉄六本木一丁目駅に直結する「泉ガーデン」。駅コンコースは、地下にありながら光があふれる快適な空間を作り出しています。



虎ノ門新駅(仮称)

東京メトロ日比谷線の霞ヶ関—神谷町間に建設予定の新駅。虎ノ門周辺へのアクセスが大きく向上します。

※パース図は実際の整備内容と異なる場合があります。



※「広域交通ネットワーク計画について《交通政策審議会答申に向けた検討のまとめ》(平成27年7月)」において「整備について優先的に検討すべき」とした路線であり、整備が決定したものではありません。